

学校だより

# 知と和と粘り

NO. 2

平成21年5月27日



旭川市立明星中学校

〒070-0025 旭川市東5条1丁目 Tel 0166-26-0468 E-mail :

## 特集 “明星中学校の目指す教育”

今年度の「明星中学校の目指す教育」を紹介いたします。明星中学校の輝かしい伝統を継承し、新たな歴史を刻むため、職員一丸となって取り組んでまいります。

### I 学校教育目標

自主的によく考え、正しく判断し実践する知性のある人（知）  
豊かな情操をもち積極的に社会に奉仕する協調性のある人（和）  
健康な体と旺盛な気力をもって努力する粘りのある人（粘り）



### II 校訓

## 『知と和と粘り』

III めざす生徒像 ◎ 知性を磨く生徒 ◎ 協調性のある生徒 ◎ 粘り強い生徒

IV めざす教師像 ◎ 深い愛情と使命感をもつ教師  
◎ 豊かな人間性と社会性をもち、信頼される教師  
◎ 教育の専門家としての資質能力の向上を図る教師  
◎ 同僚と学び合い、高め合う教師



V 経営の基本方針 「明るく元気な挨拶、正しく温かな言語環境」を基盤に、「学校全体の秩序と安定」の継続を図る。

### VI 本年度の重点目標

「わかる授業」を展開し、指導に生かす評価の充実を図りながら、「確かな学力」の向上に努める。

### VII 本年度の経営の重点



満開！学級の木

- 1 協働体制の下、個の持ち味を組織的に発揮する校務運営
- 2 実態に即し、創意工夫ある移行期の教育課程の編成・実施
- 3 同僚性を基盤に、指導力の向上を図る研修の充実
- 4 保護者や地域と連携した開かれた学校づくりの推進
- 5 集団として秩序と安定を図る学年・学級経営
- 6 未然防止と初期対応の充実した危機管理体制
- 7 潤いある教育環境の整備・充実
- 8 生徒、及び学校の実態に基づく部活動の推進

## Ⅷ 本年度の指導の重点



参観日（学級活動のようす）

- 1 わかる授業の展開と学ぶ習慣の構築を図る学習指導の充実
- 2 教育活動全体を通じて豊かな心を育てる道徳教育の充実
- 3 個と集団を高め合う特別活動の充実
- 4 自ら学び、自ら考える力を育む総合的な学習の時間の充実
- 5 共感的な理解を深め、自己実現を促す生徒指導の充実
- 6 健康で安全な生活を営む能力を育てる健康安全教育の充実
- 7 自己理解を基盤に将来の生き方に目を向けさせる進路指導の充実
- 8 個の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

## 6月の予定

- 1日(月) 教育相談 校内陸上学級旗制作開始
- 2日(火) 教育相談 1年心電図検査
- 3日(水) 教育相談  
校内陸上朝練1年・学年練習
- 4日(木) 教育相談 校内陸上朝練2年
- 5日(金) 校内陸上係一斉会議・朝練3年  
学級旗コンクール審査
- 6日(土) 北海道音楽大行進
- 8日(月) 中連陸上壮行会  
校内陸上朝練予備日・学年練習1年
- 9日(火) 中連陸上競技大会（当番校業務）
- 10日(水) 校内陸上競技大会準備
- 11日(木) 校内陸上競技大会（予備日16日）
- 12日(金) 中連生活部6月研修会 英語検定
- 15日(月) 口座引落日
- 17日(水) 定例職員会議
- 18日(木) PTA夏の交流会実行委員会
- 19日(金) 数学検定
- 20日(土)～21日(日) 旭川吹奏楽祭
- 23日(火) 札幌コンサート 定例学年会議
- 24日(水) PTA夏の交流会参加〆切
- 25日(木) 1学期末テスト
- 26日(金) 1学期末テスト 専門委員・全協  
特別支援学級保護者懇談会
- 29日(月) 特別支援学級陶芸教室

### 「ブリッジ」（放課後自習教室）の予定

- 12日(金) 15:30～16:00 英語
- 15日(月) 15:40～16:10 理科
- 16日(火) 15:40～16:10 国語
- 18日(木) 15:30～16:00 社会
- 19日(金) 14:40～15:10 数学
- 29日(月) 14:10～14:40 理科

### 「プラス」（テスト学習会）の予定

- 22日(月) 15:30～16:20
- 24日(水) 14:30～15:20

## ノンダストプロジェクト

4月30日(木)

～豊かな心を育てるボランティア活動～  
◆多数のご賛同、ありがとうございました◆



どっちが多く  
拾った？

多くの地域の方  
にご協力いただき  
ました。



## 修学旅行

～多くの成果を残し無事帰着～

5月14日(木)～17日(日)

### 刻むべきもの

～ 思い・旅路・絆 ～

これが今年の修学旅行スローガンでした。刻むべき『思い』とは何だったのでしょ。『旅のしおり』の冒頭、田村実行委員長のことばにその答えがありました。「私達が創り上げてきた修学旅行」という思いです。

3泊4日の修学旅行を終え、3年生の胸にはどのような思いが残ったのでしょうか。きっと「自分達でやり遂げた修学旅行」という思いがわき起こっていると思います。

この修学旅行で得た多くの成果をこれからの学校生活（学習、部活動、学校行事等）に生かし、最上級生としてさらに活躍することを期待しています。



\* 絶景の夜景でした！